

## 校章デザイン原案



### デザインの説明・想い

鳥居川を挟んで交差する牟礼と三水の二つの大地と、その向かい合った丘に建つ二つの小学校の姿を二本の大樹に見立てた姿としました。豊かな自然環境に包まれ、やがては様々な実をつけ成長する情景を図案化しました。全体の形は「飛び出す絵本」を開いた時の驚きと、翼を広げ羽ばたく鳥の姿を思い描きました。

補作

## 校章採用デザイン



### 補作ポイント (小林勝彦長野美術専門学校長)

- (1) 鳥居川を挟んで交差する牟礼と三水の大地（下部）の、のんびりした表現をシャープなイメージにするため先端を細くした。細くすることで、翼を広げた鳥に躍動感を持たせ、また現代性を持たせる工夫をした。
- (2) 上部の複雑な表現を緩和した。2本の大樹を2つの小学校に見立てた意図を活かし、白くした「小」の文字は「人」や「木」もイメージさせた。人が成長する姿、実を付け成長する木、豊かな自然環境に包まれていることを表現しながら簡略した。
- (3) 丸の数をシンプルにし、赤色を使用してりんごと4つの小学校を表現した。